# 簡易留守録

## 簡易留守録を設定する

電話を受けられないとき、相手のメッセージを録音します。

- 簡易留守録は電源が切れているときやオフラインモードのとき、「圏外」が表示されているときは使用できません。このときは、オプションサービスの留守番電話サービス（☞P.17-4）をご利用ください。
- 簡易留守録で録音できるのは、音声メモやマイボイスメモ（☞P.16-6）と合わせて 20件まで、または最長約90秒です。

メニュー ▶ 電話 ▶ 簡易留守

**1 「1簡易留守設定」を選び、◉を押す。**

録音可能秒数が表示され、簡易留守録が設定されます。
（設定完了後、「 」が表示されます。）

- 応答文再生：「**3応答文再生**」選択➡◉
- 留守録応答／録音中の受話音量の変更：「**4音量設定**」選択➡◉➡「**1受話音量連動**」／「**2サイレント**」選択➡◉

### 簡易留守録が設定できない状態

■ マナーモード設定中は、簡易留守録の設定／解除はできません。マナーモードを解除してください。

■ 録音できる時間が７秒以下のときや、すでに20件録音されているときは、簡易留守録に設定できません。不要なメッセージを消去してください。（☞P.16-6）

### 応答時間を変更する

■ 電話がかかってきてから簡易留守録が応答するまでの時間を、０～59秒の間で設定します。

**◉➡「電話」選択➡◉➡「7簡易留守」選択➡◉➡「6応答時間」選択➡◉➡設定時間入力（00～59秒）➡◉**

- 着信音を鳴らさずに簡易留守録で応答：設定時間「00」入力➡◉

- お買い上げ時には、「９秒」に設定されています。

■ 簡易留守録をオプションサービスの留守番電話サービス、または転送電話サービスと合わせてご利用になるときは、設定されている呼出時間の短い機能が優先されます。また、簡易留守録を優先していても、録音件数が一杯になると、留守番電話サービスや転送電話サービスが優先されます。

### シガーライター充電器に接続すると（車載簡易留守）

■ シガーライター充電器に接続すると、安全運転のため自動的に簡易留守録に設定されます。車載簡易留守の設定を解除するときは、次の操作を行います。

**◉➡「電話」選択➡◉➡「7簡易留守」選択➡◉➡「5車載簡易留守」選択➡◉➡「2OFF」選択➡◉**

### 簡易留守録を設定すると

■ 着信があると、相手に応答文が流れたあと録音が始まります。
- 録音中にV604SHをクローズポジションにしても、録音は止まりません。
- 録音中に電話に出るときは⌒を押します。（録音内容は残りません。）

■ 録音が終わると、「」が表示されます。
■ 録音後、簡易留守録が設定できない状態（☞P.16-4）になったときは、簡易留守録は自動的に解除され、「」が消えます。（「」は用件を消去するまで表示したままです。）

### 簡易留守録を設定していないときの操作

■ 着信中に次の操作を行うと、応答文が流れたあと、録音が始まります。このときは、その着信に限り留守録音します。（簡易留守録は「OFF」のままです。）

◉➡「文字簡易留守録」選択➡◉

■ サイドキー設定の着信時の動作（☞P.16-3）を「4簡易留守録」にしているときは、着信中に、設定したサイドボタンを長く（１秒以上）押すと、応答文が流れたあと録音が始まります。（クローズポジション時だけ）
- 簡易留守録が設定できない状態（☞P.16-4）のときは、不要なメッセージを消去してください。（☞P.16-6）

## 簡易留守録を解除する

メニュー ▶ 電話 ➡ 簡易留守

**1 「1簡易留守設定」を選び、◉を押す。**

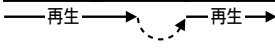
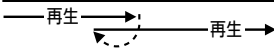
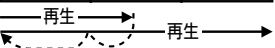
簡易留守録が解除され、「」が消えます。

## 録音された用件を聞く

メニュー ▶ 電話 ➡ 簡易留守

**1 「2録音再生」を選び、◉を押す。**

録音件数表示後、新しいものから順に再生されます。最後の用件を再生し終わると、自動的に止まり、待受画面に戻ります。

■ 再生途中の停止：再生中に⌒

再生中に電話がかかってくると、再生は自動的に停止します。電話に出るときは、⌒を押してください。

### ■再生中にできること（例：３件録音されているとき）

| 再生中に次の用件を聞く | 再生中の用件の頭に戻す | 再生中の１つ前の用件に戻す |
|---|---|---|
| **再生中に◎を押す。** | **再生中に◎を押す。** | **再生中に◎を２回押す。** |
| 3件目 / 2件目 / 1件目 —再生→ —再生→ | 3件目 / 2件目 / 1件目 —再生→ 再生→ | 3件目 / 2件目 / 1件目 —再生→ 再生→ |

### 用件を消去する

■ 再生中に、次の操作を行います。

クリア➡「1YES」選択➡◉

●次の用件が録音されているときは、続けて再生されます。用件をすべて消去すると、「📼」が消えます。

# 通話内容やお客様の声を録音する

通話中の相手の声（音声メモ）や、待受中のお客様の声（マイボイスメモ）を録音します。

●音声メモでは、お客様の声は録音されません。

●録音できる時間は、簡易留守録（☞P.16-4）と合わせて最長約90秒です。
ただし、録音できる時間が3秒以下になったときや、用件やメモが20件録音されると、それ以上録音できなくなります。

●待受中に、長時間の音声を録音することもできます。（ボイスレコーダー：☞P.11-3）

## 1 *音声メモを録音する*

**1 通話中に、スケジュール/メモを長く（1秒以上）押す。**

録音が始まります。

*マイボイスメモを録音する*

**1 待受中に、スケジュール/メモを長く（1秒以上）押す。**

**2「1マイボイスメモ」を選び、◉を押す。**

録音が始まります。

●送話口に向かってお話しください。送話口からの距離の目安は、5～10cm位です。

## 2 録音を終了するときは、◉またはスケジュール/メモを押す。

●クローズ終話設定（☞P.2-3）を「ON」にしているとき、音声メモ録音中にV604SHをクローズポジションにすると、電話が切れ、録音も終わります。（このときは、残りの録音可能時間は表示されません。）

●マイボイスメモを録音中に電話がかかってくると、録音は中止されます。このとき、エニーキーアンサーの各ボタン（☞P.2-6）で電話に出ることができます。（途中までの録音は保存されています。）

●電源を切っても録音内容は消去されません。

●マイボイスメモの再生方法や消去方法は、簡易留守録と同様です。（☞P.16-5、上記）